

令和2年度第4回探鉱技術委員会(総会)報告

探鉱技術委員会委員長 中西 健史

開催日時・場所

2021年1月28日(木) 16:00-17:00 オンライン開催

参加者: 28名(敬称略)、中西・小林・磯野・榎谷(INPEX)、白木・橋本(MOECO)、高井・有坂・佐藤・戸田(JAPEX)、安河内・高橋(JX)、池(JOGMEC)、河合・澤田(地科研)、河野(関東天然瓦斯)、金子(アブダビ石油)、持永(MGC)、石川(出光)、森(MCX)、和気(日本天然ガス)、亀尾・戸丸(千葉大)、高橋・朝比奈(産総研)、内田(サミットエネ開)、佐々木(コスモ)

議事内容

1. 令和2年度委員会体制報告
2. 定例連絡: 第5回理事会報告、第2回評議委員会報告、第9・10回幹事会報告
3. 委員会活動状況
 - 分科会活動:
 - 下記のオンライン話題提供を開催予定
 - ✓ 砂岩分科会 3月5日 江川浩輔氏(INPEX)「白亜系慶尚盆地(韓国): 乾燥気候下の沖積-河川-湖沼システム」
 - ✓ 炭酸塩岩分科会 2月24日 大隅多加志氏(学習院大)「大東諸島での二酸化炭素地中貯留」、徂徠正夫氏(産総研)「二酸化炭素地中貯留の地化学 - ミクロスケールからのアプローチ」
 - ✓ 物探分科会 2月25日(テーマ: DAS技術) 小林 佑輝氏, 植松 祐仁氏(INPEX) 加藤 文人氏, 市川 大氏(JOGMEC)
4. 令和2年度学術講演会 地質・探鉱部門シンポジウム・個人講演について
 - 協会誌シンポジウム特集号の原稿投稿状況報告。1月18日原稿締切。7講演のうち3講演の原稿を受領(内1件は「論文」として投稿)。査読者選定済み。2月末査読完了予定。
5. 令和3年度春季講演会 地質・探鉱部門シンポジウム・個人講演準備状況
 - シンポジウムテーマについて、各会社及び関係組織から寄せられた講演可能な話題を踏まえ、「物理探査技術進展による地下地質評価精度の向上と課題」を軸に講演プログラムの最終化を進める。(※2月12日現在 7講演確定)
 - シンポジウム・個人講演含め、オンライン開催となる場合、講演スタイル(講演及びQ&Aをライブ形式にする、講演ビデオWeb掲載期間をフレキシブルにする等)について議論された。
6. 特別見学会
 - 令和2年度特別見学会(物理探査編): 令和3年3月11日従来実施している見学会をオンラインで開催予定。参加学生を募集中(12月24日に協会HPに掲載)。
7. 関連学会
 - 2021年度日本地球惑星科学連合大会: 学協会セッションとして「ガスハイドレートと地球環境・資源科学」を6月6日(日)にオンライン開催予定。

以上